

平日の地域クラブ活動における練習支援アプリ提供業務仕様書

1 目的

本業務は、平日の学校部活動の地域展開に伴う指導者不足や指導機会の減少等の課題に対応するため、練習支援アプリを導入し、平日の地域クラブ活動における生徒の自主的な活動及び指導者の効果的な指導を支援することを目的とする。

特に、競技別の解説動画や手本動画を活用した学習、骨格解析機能及び動画比較機能による技術向上、活動記録や練習メニュー管理による指導の効率化を図り、地域クラブ活動における持続可能な指導体制の構築を推進する。

2 契約期間

令和8年11月16日（月）から令和9年3月15日（月）まで

3 アプリ利用環境

受託者は、導入予定の市町村（別添「導入市町村一覧」参照）において、生徒、指導者及び管理者（運営団体担当者）が利用可能な練習支援アプリ利用環境を提供すること。

(1) 利用端末

システムは、県内公立中学校等で整備されている端末において利用可能であること。また、少なくとも次のOSに対応すること。

- ・ Windows OS
- ・ Chrome OS

(2) 利用条件

- ・ インターネット接続環境下で利用できること。
- ・ Web ブラウザを用いて利用できること。
- ・ 契約期間中継続して利用できること。

(3) 利用対象者

別添「導入市町村一覧」のとおり

4 業務内容

受託者は、別添「導入市町村一覧」の利用者数に応じて、練習支援アプリの利用アカウントを付与するとともに、その運用に必要な支援を実施すること。

(1) アプリ提供

提供する練習支援アプリは、契約締結時点で利用可能な状態にあり、利用者への提供実績を有する既存サービスであること。また、以下の機能を有すること。

ア 競技別教材動画機能

- ・ 15 競技以上に対応していること。
- ・ 競技ごとに多数の解説動画及び手本動画を閲覧できること。
- ・ 専門的な知見を有する指導者等の監修によるコンテンツを提供でき

ること。

- ・ 生徒が端末からいつでも視聴できること。

イ 動画機能

- ・ 動作のマッチ度や違いをわかりやすく視覚的に確認できること。
- ・ 骨格解析機能を有すること。
- ・ 生徒が撮影した動画を分析できること。

ウ 練習メニュー作成・共有機能

- ・ アプリ上で練習メニューを作成できること。
- ・ 利用者へ練習内容を共有できること。
- ・ 活動計画及び練習履歴を管理できること。

エ 活動記録・振り返り機能

以下の三点がアプリ上で指導者に共有できること。

- ・ 活動日誌を入力できること。
- ・ 練習内容及び振り返りを記録できること。
- ・ 生徒の成長過程を継続的に管理できること。

オ コミュニケーション機能

- ・ 指導者から活動連絡を配信できること。
- ・ 指導者及び利用者間で情報共有できること。
- ・ 指導者を含む運用が可能であること。

カ 団体管理機能

- ・ 管理者アカウントを発行できること。
- ・ 指導者及び利用者アカウントを管理できること。
- ・ 利用状況を確認できること。

(2) 平日の地域クラブ活動支援

受託者は、平日の地域クラブ活動において以下の活用が可能となるアプリを提供すること。

ア 自主練習支援

- ・ 生徒が手本動画を参考に練習できること。
- ・ 生徒自身が課題を確認できること。
- ・ 指導者不在時でも活用できること。

イ 遠隔指導支援

- ・ 指導者が事前に練習メニューを配信できること。
- ・ 活動後に動画や活動記録を確認できること。
- ・ 指導助言を行うことができること。

ウ 指導の標準化

- ・ 指導者の経験に依存しない練習環境を提供できること。

(3) 初期設定及び導入支援

受託者は、アプリの利用開始に必要な設定支援を行うこと。

支援内容

- ・ 管理者向け管理 ID の設定
- ・ 指導者用コーチコード及びパスコードの発行支援
- ・ 利用者用サービス利用コード及びパスコードの発行支援
- ・ アプリ利用開始時の設定支援

(4) 運用支援及び保守管理

受託者は、利用期間中においてアプリ利用に関する以下のサポートを提供するとともに、アプリに不具合が発生した際には、速やかに適切な処置を行うこと。

また、マニュアル等の作成や説明会の実施については、あらかじめ県と協議すること。

- ・ アプリ利用に関する問い合わせ対応
- ・ 管理 ID、サービス利用コード及びコーチコードに関する管理支援
- ・ アプリの保守及び障害対応
- ・ マニュアル等の作成や説明会の実施

(5) 利用状況の把握

受託者は、本実証事業の効果検証に必要な利用状況が把握できるようあらかじめ県と協議した上でアンケートを実施し、報告書を提出すること。

アンケート項目は、利用者数、ログイン状況、教材動画の視聴状況、動作分析機能の利用状況及び活動記録の入力状況を基本とする。

5 成果物

受託者は、次に掲げる書類を提出すること。

- ・ アンケート結果報告書（アンケート実施後速やかに）
- ・ 業務完了報告書（業務完了時）

6 特記事項

その他本仕様書に定めのない事項については、県と受託者が協議の上決定する。

導入市町村一覧

	市町村名	利用人数（名）
1	犬山市	50
2	扶桑町	50
3	豊田市	2,840